

平成 2 5 年度第 1 回河南町入札監視委員会 議事概要

開催日時	平成 25 年 10 月 2 日（水）13 時 30 分から 15 時 30 分
開催場所	河南町役場庁舎 2 階庁議室
出席者	委員 3 名 副町長、総務部長、まち創造部長、健康福祉部長、教・育部理事、契約検査室長、 高齢障がい福祉課長、上下水道課長、契約検査室職員 2 名
議事概要	<p>平成 25 年度第 1 回河南町入札監視委員会の概要は、次のとおりです。</p> <p>1．委員長の選出について 河南町入札監視委員会設置要綱第 4 条第 1 項の規定に基づき、委員の互選により山本委員が委員長に選出され、同要綱同条第 3 項の規定に基づき、委員長職務代理者に小谷委員が指名されました。</p> <p>2．指名停止措置の運用状況について 平成 25 年 1 月 1 日から 7 月 31 日までの 7 件の指名停止措置について事務局から報告がありました。 主な質問及び意見 ・指名停止に関係する情報はどのように収集しているのか (回答)主に新聞報道、関連省庁・都道府県ホームページ等。ただし 100% 捕捉することは難しい状況です。</p> <p>3．談合情報等の処理状況について 平成 25 年 1 月 1 日から 7 月 31 日までの間に談合情報はありませんでした。</p> <p>4．入札・契約状況及び抽出事案について 平成 25 年 1 月 1 日から 7 月 31 日までの 7 ヶ月間に本町が契約締結した 130 万円を超える工事、50 万円を超える委託及び 80 万円を超える物品購入の入札・契約状況の報告があり、対象契約案件 139 件の中から任意抽出された次の 5 件の概要、入札の経緯、落札者の決定等について契約検査室及び担当部局より説明し、審議が行われました。 抽出事案 -1 河南町立中学校クラブハウス新築その他工事 (不調) -2 河南町立中学校クラブハウス新築工事 (契約金額 47,229,000 円) 平成 2 5 年度 大宝 3 丁目急傾斜地対策工実施設計業務委託 (契約金額 1,732,500 円) 河南町立学校給食センター厨房機器購入 (契約金額 125,685,000 円) 平成 2 5 年度河南町在宅給食サービス事業運營業務委託 (単価契約) (契約金額 800 円 / 食)</p>

平成25年度 新公営企業会計制度対応業務（契約金額 4,200,000円）

主な質問及び意見

-1、 -2の抽出事案について

- ・再入札に際しての変更内容はどのようなものか。
(回答) 資材・労務の価格上昇に伴う再積算によるものです。
- ・件名から「その他」が消えているが、工事内容が変わっているのか。
(回答) 基本内容は変わっていません。
- ・資材価格はどの程度上昇しているのか。また大阪府から資材高騰に対する指導的なものはあったのか。
(回答) 2割程度の上昇です。また、大阪府の指導によるものでなく、積算単価は建設物価版等の市場単価で積算しています。
- ・資材・労務単価の上昇を踏まえてこの落札率を高いと見るか、低いと見るか、町の考えは。
(回答) ここ最近の建築工事における本町や他市町村等の入札状況を見る限り、高いとは考えていません。
- ・受注者側において価格を高止まりさせている状況も懸念される。このような事態は町単独では解決できない。行政間での協力が必要である。今後注視が必要と考える。

の抽出事案について

- ・前年度に基本計画を発注しているが、それとの関係を説明願う。
(回答) 前年度の発注内容は測量とボーリング調査。そして工法検討で法枠工法がベターであるとの結論を得ました。
- ・今回の業務は実施設計として独立して行えるものか。
(回答) 基本計画のデータがあれば可能です。
- ・前年度の基本計画の入札状況はどうであったか。
(回答) 1者入札でした。
- ・入札対象者が46者いる中で、今回も1者入札という結果をどのように捉えるか。また、コンサル業界は非常に競争が激しい。このような中で落札率が他に比べ高く1者入札であった、この業者は特別に力を持っているのではと懸念する。
(回答) 管工事の設計などに比べ検討項目が多く手間が多くかかり、また、現場作業の伴う設計であり割が合わない業務との印象はあります。
また、この落札者は他に多くの業務を落札しているわけではありません。

の抽出事案について

- ・学校給食センター建築設計業務において厨房設計協力業者をプロポーザルで決定しているが、これに参加した業者の入札状況はどうであったか。
(回答) 機器の購入は別途行うという条件でプロポーザルを行い、これの参加は4者で、全て今回の入札において指名されています。
- ・予定価格はどのように決めたのか。
(回答) 設計に基づいて算定しております。

- ・プロポーザルに参加した4者のうち、どの業者の提案を採用しているのか。
(回答) 1番の業者です。学校給食センターの建物の設計(設備の配置等)はこの業者の提案を反映しています。
 - ・プロポーザルでの見積が設計額となっているのか。
(回答) その時の見積額を参考に積算しています。
 - ・その業者の設計額は出させているのか。
(回答) 出させていません。
 - ・学校給食センター建設工事は不調となっているが、その後どうなっているのか。
(回答) 総合評価入札で「不調」となり、通常の一般競争入札で業者を決定しました。8月に落札決定しましたので、今回の審査対象には入っておりません。
 - ・厨房機器の納期と本体工事の関係はどうか。
(回答) 建物の完成は平成26年5月予定。厨房機器納期は3月末。納品できる工程を組んでいます。
 - ・建物工事の入札は「不調」であったが、同時期の厨房機器はそのまま入札執行したのか。
(回答) 並行して進めていた。また、郵便入札で実施しているため、「不調」が判明した時点では既に入札書の投函が済んでおり、厨房機器の製作期間を確保する必要もあったため入札執行しました。
- の抽出事案について
- ・精算方式とはどういうものか
(回答) 当初は概算で契約し、数量確定後精算するものです。
 - ・食数は減少傾向か。高齢化で増加してもいいと思うが。
(回答) 下がっていきっています。介護サービスが充実してきた時期から減少しています。
 - ・利用者が減少しているのは、介護サービスの充実によるものなのか、この事業の割高感なのか。それは把握しているのか。
(回答) デイサービスへ流れているのもあるが、今後はさらに進む高齢化により増加すると予測しています。
 - ・定期的な安否確認や、健康・生活状況の助言とは
(回答) 社会福祉協議会の社会福祉士等の専門職が対応するシステムです。また、町の包括支援センターも関わっています。
 - ・見守り業務等が付随するとはいえ、給食で800円は高いという印象がある。最近では郵便業者や宅配業者が安否確認をしているというニュースも聞く。民間業者でも弁当代プラスアルファで可能ではないか。社会福祉協議会を通す理由等、色々な疑問が出てくる。
また、社会福祉協議会は弁当を作る能力がないので再委託している。給食業者も多く、また激しい競争をしているので、社会福祉協議会を通さずにできるのではないか。そうすると競争入札も可能ではないか。

このような視点でこの業務の見直しや改善はできないだろうかと思います。現場を理解していないかもしれないが、今後も今のやり方でいいのかというところで疑問を感じます。

(回答) 宅配の給食業者も検討しましたが、希望日だけの配食はできないとの返答です。ただし、郵便局やコンビニ業者が参入してくるとの情報もあり、今後方向転換も検討すべき課題であることは認識しています。

の抽出事案について

・システムを改修し、会計士の助言を貰えるという業務か。

(回答) 公認会計士には日々の業務が新制度に沿っているかどうかの判断をもらいます。新制度の対応では予算上の処理と会計上の処理の両方を新しくする必要があるので、両方に対応できる業者に発注しました。また会計規程の改正にもこの業者は対応できます。

今回は既存の会計システムの改修があるので業者は限定されましたが、システムを全部入れ替えるのであれば入札になったと思います。

審議の結果

抽出審議した 5 件の案件について、入札及び契約状況は概ね適正な手続で行われたと認められました。

5. 委員会による意見の具申又は勧告

無し

6. その他

特になし

7. 問い合わせ先

河南町総務部契約検査室 電話番号 0721-93-2500 (内線 360・361)